



# はなのき

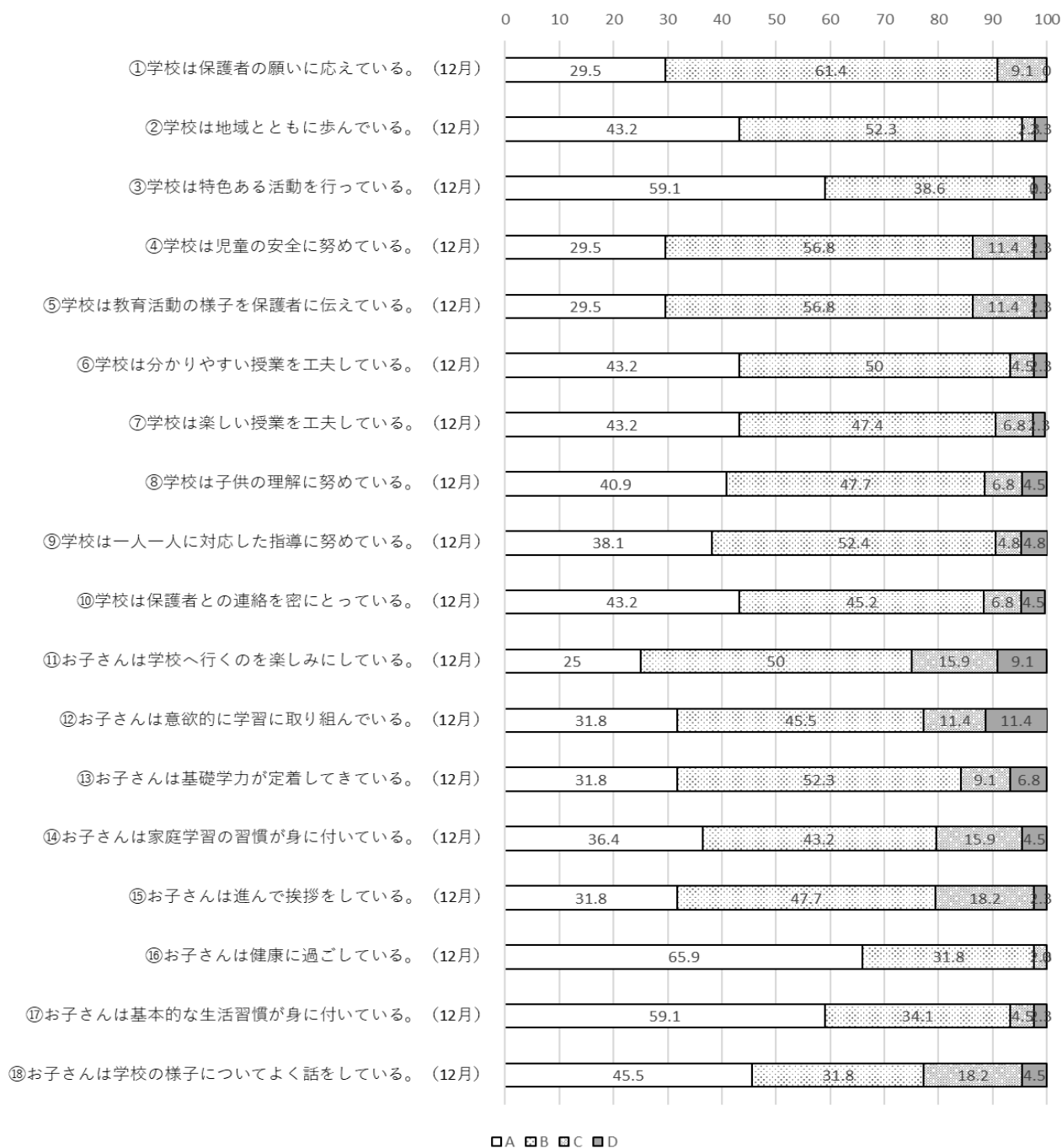
神坂小学校だより 特別号 令和7年1月



## 「かしこく なかよく たくましく」に向かって ～学校評価に係る保護者アンケート集計結果より（R6年12月実施）～

12月には、学校評価に係る保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

R6第2回 保護者アンケート（12月）



「A:そう思う」「B:ややそう思う」「C:あまりそう思わない」「D:そう思わない」で、A・Bを肯定的回答、C・Dを否定的回答として、分析しました。

①②③⑥⑦⑨⑬⑭は、肯定的回答が90%を超えていました。④⑤⑧⑩⑪⑫は、肯定的回答が80%を超えました。今後も教育活動の充実を図るとともに、肯定的回答のうち「A:そう思う」が増えるよう努力していきます。

①②④⑤⑬は、肯定的回答が80%を下回っており、今後の教育活動で向上を目指した取組ができるよう検討しなければならないと考えます。

#### 【肯定的回答80%以下の項目の分析と工夫・改善について】

##### ⑪お子さんは学校へ行くのを楽しみにしている。

- ・授業だけでなく行事など、やらなければならないことが多いこと、成長に伴い、対人関係などで悩むことがあるのではないかと考えます。
- ・今後も、分かった、できた、やってよかった、と感じられる授業や活動づくり、相互の関係を育むソーシャルスキルトレーニングなどを位置付けていきます。

##### ⑫お子さんは意欲的に学習に取り組んでいる。

##### ⑭お子さんは家庭学習の習慣が身に付いている。

- ・家庭学習の取組などから、意欲が十分ではないと感じられるのではないかと考えます。
- ・授業では、子供たちが興味をもって学習に向かうことができるよう導入を工夫したり仲間との学びを充実させたりします。学ぶことの意義についても、子供たちに語っていきます。家庭学習は、ドリル的なものだけでなく、さらに子供が工夫したり興味あることについて取り組んだりできる内容も検討していきます。

##### ⑮お子さんは進んで挨拶をしている。

- ・学校では年間を通して「挨拶」に取り組んでいます。校内での日々の挨拶は、習慣となってきています。学校だけでなく、家庭でも地域でも挨拶ができるよう、今後も声を掛けていきます。

##### ⑯お子さんは学校の様子についてよく話をしている。

- ・肯定的回答は80%を下回っていますが、Aの割合は前回よりも高くなりました。頑張ったこと、心に残ったことなど、家庭で話したくなるような学びや体験ができる学校を目指し、行事や日々の生活に取り組んでいきます。
- ・忙しい日々ですが、今後も家庭でもお子さんと向き合って話す時間を位置付けていただけるとありがたいと思います。よろしくお願いします。

##### その他

- ・統合まであと1年あまりとなりました。統合後の教育活動については、準備委員会や各ワーキンググループで検討しているところです。やるとよい活動はたくさんありますが、すべてを残していくことは難しいところです。神坂小での取組や地域のよさを大切にしながら、活動を検討していきます。
- ・ゲームやメディア、SNSとの関わり方には、気になっている家庭も多いと思います。スマホやタブレットの影響については、中津川市PTA連合会での講演（すぐーで配信済）もぜひ視聴し、周りの大人が考えていくことも必要だと感じます。学校でも話題にして指導していきますので、家庭でも親子で約束などについて話題にして、一緒に取り組んでいただけるとありがたいと思います。
- ・対人関係の悩みは、人と関わる上で避けることができないものです。学校では、人との関わり方を学び、関わることのよさが実感できるよう、定期的にソーシャルスキルトレーニングを取り入れた「ぽかぽかタイム」などを行っています。悩みや困りごとについては、アンケートや個別面談などで話を聞くようにしています。すぐにすっきり解決という訳にはいかないこともありますが、学校と保護者の方とが一緒になって、受け止めたり背中を押したりすることができるとよいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

多くの貴重なご意見をありがとうございました。すぐにお応えできないものもありますが、今後の教育活動に生かしていきます。

アンケート結果を受け、高く評価いただいた点は継続的に、課題点は今後の教育活動で重点として指導の工夫・改善を図っていきます。「かしこく なかよく たくましく」を体現できる神坂小学校の児童の育成に努めます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いします。